

10月 10日朝会の校長の話(概要)

先週、中国でアジア大会が開かれました。これはアジア地域のオリンピックのようなもので、来年のフランスで行われるオリンピックパリ大会にもつながる大会です。日本選手も大変活躍しました。

今、6年生も10月17日に行われる、台東区連合陸上大会に向けて、早起きして朝練習など、努力しています。出場する種目は、50m走、100m走、50mハードル走、走り幅跳び、走り高跳びの5種目です。その中から1種目選びます。今年から、保護者も参観できるようになりました。

昨年の6年生は自分が競技していないときに、仲間の競技を精一杯大きな声で声援を送っていて、「谷中小、凄いですね」と他の学校の校長先生からも言われたほどです。スポーツは「する」だけでなく、「見る」と「支える」も大切と言われます。朝練習の姿を見ていると、6年生はお互いの取組を見合って、励まし合って取り組んでいて素晴らしいですね。また、練習のお手伝いに来てくれている先生、力の付く献立を考えてくれている栄養士の先生、朝送り出してくれる家族など、多くに支えられている6年生は幸せだと思います。今週は下級生も6年生を支えるために集会を計画していると聞いています。谷中小の目標の一つである「明るく健康な子」はこうした力を合わせることで、達成に近づくのだと校長先生は感じています。